

■施策評価シート 18-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	農業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-01-①	施策名	農業経営の強化

<p>施策の概要</p> <p>農業を支える人材の育成・確保を進めるとともに、担い手への農地の集積・集約を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	認定農業者数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	61	62	63	64
実績値	61	61			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和3年度は令和2年度の実績値の維持が目標値となっており、実績値61件であったことから、目標値を達成することができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>将来の認定農業者である認定新規就農者を支援することで人材の育成・確保を進めるとともに、農業委員会や農地中間管理機構などと連携し、担い手への農地の集積・集約を推進した。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>今後も高齢化等に伴う認定農業者数の減少が想定されることから、新規の認定農業者数を増やすため、認定のメリットとなる施策や支援措置の周知を図る。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水田営農推進事業	農林水産課	○	農林行政協力員の協力を得ながら、各集落に制度の周知を図るとともに、需給調整の促進を図った。
担い手育成支援事業	農林水産課	○	収入保険制度加入者に対する保険料支援や経営継承に係る支援等を行うことにより、農業経営の安定を図った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
環境保全型農業支援事業	農林水産課
畜産振興対策事業	農林水産課
農業者年金運営事業	農業委員会事務局

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 18-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	農業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-01-②	施策名	農地の保全・管理

施策の概要

草津用水事業を促進し、営農環境の整備を進めるとともに、未整備地域の整備や優良農地の確保など、農地の保全に努め、農業経営の基盤づくりを図ります。

成果指標(単位)	世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業取組団体の活動面積(ha)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		529	549	549	549
実績値	526	524			

成果指標実績に対するコメント

世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業取組団体の活動面積は前年度から2ha減少した。活動組織数に変更はなかったが、一部組織の活動面積の見直しにより、減少となった。

施策の達成度評価

地域や土地改良区に対して補助金を交付することで、農地の保全を図るとともに、草津用水を始めとした関係期間と連携しながら、営農環境の整備を推進した。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

土地改良事業に係る各種支援や土地改良区との連携により、農地および農業用施設を地域と共に保全・管理できる体制整備を図っていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
農業振興地域整備計画策定事業	農林水産課	○	GISシステムによるデータ管理により、農用地区域の適正な管理を行ったため。
土地改良区事業費補助金事務(草津用水・北山田畑地)	農林水産課	○	土地改良区が実施する土地改良事業に対する支援により、農業用施設の機能維持および更新に努めたため。
土地改良事業費補助金事務	農林水産課	○	地域主体で取り組む土地改良事業に対する支援により、施設の機能維持および更新に努めたため。
馬場山寺基盤整備推進事業	農林水産課	○	県営事業へと移行するにあたり、国・県からのヒアリングを受け、新規事業として採択を受けることができたため。
農業多面的機能発揮促進事業	農林水産課	○	農業・農村の有する多面的機能を維持するため、交付金を交付することで地域の共同活動を支援したため。
県土地改良事業費負担金事務	農林水産課	○	県営で実施する農業用水管更新事業の事業費を負担することで、安定的な農業の確立を目指したため。

■施策評価シート 18-01-②

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
農業委員会運営事業	農業委員会事務局	○	法令に基づく許認可事務の適正な執行、農業委員会の適正な運営に努めた。また、農業委員や農地利用最適化推進委員が関係機関等と連携し、「農地等の利用の最適化の推進に関する指針」に定める「遊休農地の解消」、「担い手への農地利用集積」、「新規参入の促進」に向けた取り組みを行った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
土地改良事業推進対策事務	農林水産課
ほ場整備地元負担軽減補助金事務	農林水産課
人・農地問題解決加速化支援事業	農林水産課
土地改良施設維持管理事業	農林水産課
土地改良事業関係団体負担金事務	農林水産課
農地中間管理事業	農林水産課
有害鳥獣捕獲事業	農林水産課
農地基本台帳整備事業	農業委員会事務局

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 18-01-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	農業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-01-③	施策名	地場産物の需要・販路拡大

施策の概要

地産地消を推進し、地場産物の認知度向上等、生産者と消費者の結びつきを強め、地場産物の需要・販路拡大に努めます。

成果指標(単位)	地元の農産物を購入しよう心にかけている市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		52.4	52.9	53.4	53.9
実績値	51.9	44.4			

成果指標実績に対するコメント

新型コロナウイルス感染症の変異株が拡大する中ではあるものの、ウイズコロナの取組として、市が参画する草津ブランド推進協議会において、「草津ブランド市」の開催や各種イベントに出店したほか、湖南農業高校との連携による「次世代マルシェ」を無人販売で実施した。しかし、地元の農産物を購入しよう心にかけている市民の割合の実績値は44.4ポイントであり、目標値に比べて8.0ポイント減少した。

施策の達成度評価

イベント開催の自粛等により活動に制約がかかっていた令和2年度の状況から、ウイズコロナおよびアフターコロナを見据え、新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しながら、無人販売等、その時勢に合わせた各種普及・啓発に努めた。今後の課題としては、昨年度に増してウイズコロナおよびアフターコロナの機運が高まっていることから、より積極的な普及・啓発に転換していく必要がある。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

地産地消の理解が浸透し、購入に繋げるには、継続的な普及・啓発が必要と考えられる。引き続き、関係機関との連携によるPRを行うとともに、市内飲食店舗および小売店等での草津市産農産物の利用拡大等を通じて、地産地消の取組を進めていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
「道の駅草津」管理運営事業	農林水産課	○	農業振興の拠点施設として、日常的な管理運営を行うとともに、地方創生の拠点形成を目指すため、道の駅草津リノベーション構想を策定した。
草津ブランド力強化事業	農林水産課	○	草津あおばな会において、あおばな粉の研究開発を行い、実施報告会および完成披露会を開催し、あおばなのPRを行った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
農業振興対策事務(たんぼのこ体験事業)	農林水産課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 18-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	農林水産
基本方針	水産業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-02-①	施策名	漁業環境の保全・確保	

<p>施策の概要</p> <p>漁港の適正な管理を行い、漁業環境の保全・確保に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	漁獲量(kg)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		19,964	19,306	18,669	18,053
実績値	20,645	16,524			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>漁場環境の悪化による水産資源の減少により令和3年度の漁獲量実績は16,524kgとなり、目標値に比べて3,440kgの減少となった。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>琵琶湖の日に行う、ごみ回収等の琵琶湖の漁場環境の保全活動により、在来魚が育成しやすい環境づくりや、琵琶湖を利用する人にとっての良好な環境づくりに寄与した。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>今後もごみの回収、水産多面的機能発揮対策事業の活用等を通じて琵琶湖の漁場環境の改善および保全に取り組む。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
漁港管理事業	農林水産課	○	指定管理者による適切な漁港管理を行うことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 18-02-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	水産業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-02-②	施策名	漁業・水産資源の多面的利活用の促進

施策の概要

水産まつりでの体験型イベントの開催や着地型観光などによる、漁港の利活用や地場産物の消費拡大に努めます。

成果指標(単位)	北山田・志那漁港の漁獲高(万円)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		910	880	851	823
実績値	941	886			

成果指標実績に対するコメント

漁場環境の悪化による水産資源の減少により、令和3年度の漁獲高実績は886万円となり、目標値に比べ24万円の減少となった。

施策の達成度評価

本市の漁業は、琵琶湖における水草の繁茂や、外来魚の繁殖等により、在来種の生息条件が変化し、安定した漁獲量が確保できない厳しい状況にある。そのような状況下において、新型コロナウイルス感染症の影響から例年開催している草津水産まつりが中止となったものの、本市の漁業を活力あるものにするため、道の駅草津で草津水産フェア等を実施した。今後の課題としては、昨年度に増してウィズコロナおよびアフターコロナの機運が高まっていることから、より積極的な普及・啓発に転換していく必要がある。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

着地型観光および地産地消の理解が浸透し、訪問および購入に繋げるには、継続的な普及・啓発が必要と考えられる。引き続き、関係機関との連携によるPRを行うとともに、着地型観光および草津市産水産物の利用拡大につながる取組を進めていく。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水産振興協議会活動補助事業	農林水産課	○	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、草津水産まつりを中止したものの、その代替として草津水産フェアを2日間実施することで、水産振興を図った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。